

動物や植物は、空気とどのように関わっているだろうか。

〈学習をふり返ろう〉

教科書 P. 73 で調べながら、空いているところにあてはまる言葉を書きましょう。

生物と空気との関係について考えよう。

- ・ 動物は、酸素 を吸って、二酸化炭素を出している。
- ・ ものが燃えるとき、酸素 を使って、二酸化炭素 を出している。
- ・ 発芽には 空気 が必要だった。

↓

- ・ 酸素を使ってばかりだけど、空気中の酸素はなくなるのだろうか。

↓

- ・ 植物は日光を浴びて、養分を作っていた。

↓

- ・ 植物が酸素をつくりだしているのかな…？

（クラス 番号 名前 ）
〈問題〉

解答

植物は、酸素をつくりだしているのだら

〈実験〉 空いているところにあてはまる言葉を書きましょう。

- ・ 教科書 P. 74 の実験より 気体検知管で調べた結果

【酸素の割合】

実験前		実験後
約 16 %	→	約 18 %

【二酸化炭素の割合】

実験前		実験後
約 5 %	→	約 3 %

⇒ 酸素 の割合が増え、二酸化炭素 の割合が減った。

〈考察しよう〉

教科書 P. 75 の上にある「わかったこと」を書き写しましょう。

植物は、空気中の酸素を取り入れ、酸素を出している。

〈まとめよう〉

教科書 P. 75 の真ん中の鉛筆マークの「まとめ」を書き写しましょう。

- ・ 昼間、日光の当たった植物は、空気中の二酸化炭素を取り入れて酸素を出している。
- ・ 動物と植物は、空気を通してたがいに関わりあって生きている。